

■今月のおすすめ

日本人の覚悟

—成熟経済を超える

寫 信彦著

実業之日本社刊

定価 本体三〇〇円＋税



寫信彦(しま・のぶひこ)は一九四二年生まれ、ワシントン特派員などを務めた元毎日新聞社員である。現在はフリージャーナリストとして著作活動をつづける。かたわら、TBSラジオ「寫信彦のエネルギーシニョーク」に出演するなど、TV・新聞・雑誌などで活躍中である。

団塊世代より五歳ほど年上の著者は、戦後日本のすべての変動を目のあたりにしてきた。

幼少期は、戦災後の食糧や物資不足による窮乏生活。青少年期は、インフラ整備などの経済復興と家庭電化やモーターゼーションなどによる高度成長。成人して、GNP世界第二位の繁栄を享受。中年以降にバブルの破綻が来て、失われた二十年という経済の低迷期に、高齢者の仲間入りをしたのである。

そんな寫の眼には、いまの日本は国難に遭遇しているように見えるらしい。明治維新が第一、敗戦が第二の国難なら、現在は第三の国難であるという。国難の説明は、主に第三章「ルールづくりで敗北した日本」でなされている。国家間で更新されつづけてきた新たな経済ルールが、日本の経済成長を阻害する大

な障害だと説明するのだ。もつとも、他の箇所でも言及している。急激な高齢化、人口減少(労働者と消費者の減少)、BRICSなど新興国の追い上げ、国内産業の空洞化などに目を向ければ、それだけで素人目にも日本経済の展望は暗いように見えてくる。これが第三の国難なのか、と。

十数年前、故前野徹が『第四の国難』を上梓して話題になった。前野の場合は、蒙古襲来・明治維新・敗戦・いま、という数え方である。彼の著作では、日本人論、文明観などが愛国調で展開され、安倍首相を含め多くの賛同者が出た。日本が大きな曲がり角に

来ていると、多くの人が思うきつかけをつくった一冊である。寫の論旨は、前野の国難論に比べると、経済面に特化している。そのため、「日本が危ない」という深刻さはそれほどきつくない。書かれていない。ただ、失われた二十年が簡単に回復好転するはずはないから、工夫と努力、そして「覚悟」が必要だと力説するのだ。

そこが本書の要諦である。寫によれば、(本書は、リーマン・ショック後の日本の進路について、クールジャパンの概念を環境や農業、和の文化、ハイテクにまで広げ、「日本は三、四割の成長ができる可能性は十分にある」と書いた『日本の世界商品力』に次ぐ続編)である。東日本大震災が起ころ、「第三の国難」風の論調が目立つので、今回はそれに倣い、日本の歴史を振り返って書き出してみたのだという。

そんなわけで、前半の第一章と第二章は、近現代日本経済史のダイジェストである。ただし、オールドソックスな通史と違い、時代を代表し、象徴するような人物・企業に焦点

を当てて描いている。戦後すぐの時期では、ソニーの井深大と盛田昭夫、日銀の一万田総裁を脱帽させた川鉄の西山弥太郎、地場産業から世界へ飛躍したキッコーマンの茂木友三郎。高度成長期のころでは、宅配便を成功させたクロネコヤマトの小倉昌男、ハイブリッド車に注力したトヨタの豊田英二と章一郎、炭素繊維開発を成し遂げた東レの榎原定征。その他、しっかりと「覚悟」を決めて事業を大きく結実させた人物たちをつぎに紹介していく。その手際の要領がいいから(はしょり過ぎかも知れない)、あたかも早わかり現代日本経済史のようである。

本書は、書き下した部分が大半のようだが、他の雑誌などに発表した記事に手を入れて挿入もしている。そのため、全体の筋の流れがぎくしゃくして、まとまりが悪くなってしまう。しかし、その瑕疵は、つきにご案内する、第五章の充実ぶりで我慢できるのではない。

最後の第五章「新しい挑戦者たち」では、利に走るばかりの一部IT起業家を糾弾したあと、心映えのよい、魅力的な起業家たちが経営する十数の事業を採りあげる。例をあげよう。

おいしくて安全な食品をとどけるオイシックス、電動式バイクのテラモーターズ、ロボットスーツHALを開発するベンチャー、GPSを利用した無人農機具のメーカー、マグロ養殖に成功した水産事業者、家電等の廃棄物からレアメタルを取り出す資源循環事業、などなど。

来たるべき成熟経済時代を展望し、日本と日本人の生きる道筋、そのための覚悟をただそうとした評論。著者の想

定外であろうが、日本経済の現況をかいつまんで教えてくれる便利な一冊となった。(藤)



銀座のタウン紙

ギンザ

THE GINZA TIMES

タイムス

郵便為替口座 00130-7-759539 定価 150円
 発行所: 株式会社シムス ギンザタイムス事業部
 〒104-0061 東京都中央区銀座5-1番先 銀座ファイブ2階
 E-mail: info@ginzatimes.jp FAX: 03-3571-2080

銀座憲章

銀座は 創造性ひかる 伝統の街
 銀座は 品位と 感性たかい 文化の街
 銀座は 国際性あふれる 楽しい街
 銀座通連合会

BOOKS KYOBUNKWAN

本の教文館

創業 1885年

一般書籍・児童書
キリスト教書

〒104-0061 東京都中央区銀座4-5-1
 TEL: 03-3561-8447 FAX: 03-3564-1406
<http://www.kyobunkwan.co.jp>